# 令和6年度メディア情報学プログラミング演習 グループプログラミングレポート 料理提供ゲーム「MiniCook」

2025年2月19日

学科	情報理工学域
クラス	J1
グループ番号	26
2210259	米谷 祐希
2210730	鈴木 早紀
2210743	吉田 陽音

# 1 概要説明

このゲームは、レストランで働くプレイヤーが、制限時間内に料理を作るゲームである。以下の料理提供までの手順を繰り返すことでポイントを獲得し、制限時間終了時にスコアとランクが表示される。

### 1. オーダーの確認

まず、画面上部にランダムにオーダーが提示される。オーダーには、使う食材と調理方法が記載されている。各オーダーにはそれぞれ制限時間が設定されており、残り時間はオーダー上のゲージにリアルタイムに表示される。

#### 2. 食材の調理

次に、オーダーに記載されている食材を、各食材ボックスから取り出す。各食材を持ったまま、各調理器具の前でアクションボタンを押すことで、食材が加工される。

### 3. 料理の完成と提供

料理は、加工された食材とお皿を組み合わせることで完成する。それらを組み合わせて料理ができあがれば、提供口に置くことで提供となり、オーダーと一致しているか判定される。一致していれば加点、間違っていれば減点となる。

また、ゲームは 3 画面に分かれており、スタート画面、ゲーム画面、リザルト画面がある。また、各画面や各動作には BGM や効果音がついている。操作はキーボードの A,S,D,W,J,K,S pace キーを用いている。

作業は GitHub を用い保存・共有を行った。米谷が Model と全体の管理、鈴木が View、吉田が Controller を主に担当したが、最終的には各自の担当領域を超えて協力しながら取り組んだ。文責:鈴木

# 2 設計方針

図1にクラス図を示す。

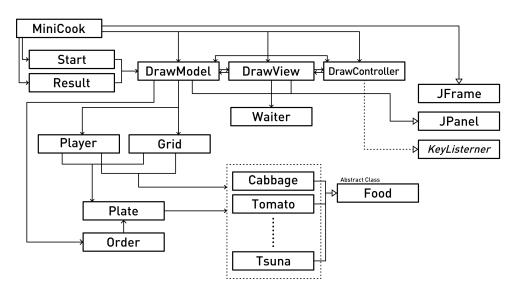


図1 クラス図

クラス図に示しているように、MiniCook というクラスが大元のクラスとなっている。その中でインスタンスとして5つのクラスを保持している。Start クラス・Result クラスはゲーム開始前の画面と、ゲーム終了時にスコアの表示等を行うためのクラスである。そして設計方針について、このゲームはプレイヤーがオーダーに従って各種料理をつくる。その中で、プレイヤーは皿や食材をいろんな座標に置くというプロセスが起きる。それに適応、そして拡張性を保つような構成にした。詳細に関しては以下で説明する。今回のプログラムは大量生産するインスタンスが存在しないという想定を最初の構想で予測したため Observer モデルは用いずに、基本的な MVC モデルを元にして作成した。

#### • Model

DrawModel クラスでは、各種データの管理とそれに伴ったメソッドの提供をおこなった。基本的に ゲームの情報は各種クラスから Model に参照されて提供する。Player,Grid などの基盤にあるような クラスはここでインスタンスを作成している。

#### • View

DrawViewでは、Model クラスより取得した情報を元に一括で描画処理を行う。フィールドのどの場所にどの物を描画するかの元情報を Model より取得。その後その情報を元に画像を View クラスのメソッドを用いて判定して、画像を選択・描画している。当初の予定では、完全に 2D でゲームを作成する予定であったが、途中で擬似 3D にして立体感を出そうという構想が生まれた。しかし View モデルで一括で管理しているおかげで、プログラムの書き直しは最低限に抑えることができた。

#### • Controller

DrawController クラスでは、基本的にはプレイヤーからの入力の受取のみを行う。それぞれキーボードの入力を受取、それに応じた動作をそれぞれのクラス内のメソッドでおこなってもらう。

しかしゲームに動的なアニメーションを少し付ける都合でキー入力を行いたいときと行いたくないときがある。それに対応するために、あるクラスのメソッドを呼び出すときもあれば、キー入力中にbooleanのフラグを用いて、動作先で参照してもらう形になっているものもある。

### • Player • Grid

この2つのクラスは、このプログラムのいちばん重要なクラスである。名称が違うもののプレイヤーが食材を保持している場合とあるマス目が食材を持っている(食材を置いている)という違いがあるのみで、ほとんど同じものである。このクラスでは、そのマスないしはプレイヤーがなにを持っているかというクラスをインスタンス変数に保持している。そして、Player に許された行動や Grid(マス目)によってできる。行動についての自身の情報を持っており、それに対応したメソッドを提供している。

### • Order

Order クラスでは、画面上部に定期的なタイミングで出現する、提供しなければならない料理の情報を持っているクラスである。注文1つごとにこのクラスが生成されて、その中にオーダーの制限時間、必要な材料などの情報をしている。

#### Food

この Food クラスが、食材に関しての最小単位となるクラスである。抽象クラスという定義をしており、これを継承してキャベツであったり、トマトであったりのクラスを作成している。それぞれ継承されたクラスにおいて。それぞれ特有の調理される方法や、調理された情報を保持することができる。これを複数個ミックスして料理となったものが後述する Plate クラスである。

#### • Plate

この Plate クラスでは、Food クラスをいくつか保持していて、それによって例えばキャベツとトマトのサラダであったり、魚の切り身と海苔で巻き寿司といったものになる。これが Order に存在していれば正解、なければ不正解という形である。また各マス目と Player は Food クラスを単体で保持して食材を持っていたり、Plate クラスを持っていて、複数の食材からなる料理を持っていたりする。なお正誤判定については Order クラスで行わずこちらで Order クラスの内容を Model を経由して取得して、自分との合致があるかどうかで行っている。

クラス間の関係と全体の参照の流れを説明する。ほどんどの基本の流れは Model クラスを参照して行われる。ユーザーからの入力は DrawController から Model へ、描画は Model を参照して DrawVier クラスな内で行われる。プレイヤーは移動をして該当の場所に移動してアクションを行うことで、Food クラスを新たに生成したり、その場においたり、またそれらを調理してまとめて Plate クラスに保持する。それを提出口に提出した際に、現存しているオーダーとの正誤判定を行いスコアのアップダウンを行う。ここでは説明を省略したが、各種タイミングで SE や BGM を鳴らすようなコードも含まれている。

文責:米谷

# 3 プログラムの説明

以下にクラスとその説明を示す。

#### • MiniCook

このクラスでは、まず最初に MVC モデルの各種クラスを生成する。そして各種クラスの中にある、getter,setter を利用してそれぞれのクラスを連携させる。それに加えてオーディオの管理のクラスを生成したして、JFrame を用いてウィンドウを立ち上げる。

このインスタンスメソッドとしてスタート画面からゲームが画面に切り替える startGame()であったり、リザルト画面に切り替える showResult() というメソッド等を持っている。public static void main() は個々で宣言がしてあるため、このゲームは java MiniCook でスタートする。

文責:米谷

### • Model

#### - Food

この Food クラスは、料理の食材を表現するための抽象クラスである。インスタンス変数として、食材の状態を整数値で表現するための foodStatu、それぞれの調理法が可能かどうかを示すフラグである canCut、canHeat、食材が皿の上にあるかどうかを示すフラグ isPlate、食材の名前を保持するための文字列 foodName を持つ。コンストラクタでは継承した子クラスの食材に併せて初期化が行えるように実装している。

文責:吉田

### - Order

この Order は、料理の注文を管理するクラスである。注文の基本情報を保持するインスタンス変数として、注文の名前を文字列で管理する orderName、何個目のオーダーであるかを表す orderIndex、アニメーション用の座標を表す posAnim、subOrderPosY、subOrderPosYAnim を持つ。また、食材に関するインスタンス変数として、皿を持っているかのフラグである hasPlate、

必要な食材を表す ingeredient 1 3 がある。さらに、注文の制限時間である timeLimit、注文が生成された時間を示す createTime、自動削除用のタイマーである expirationTimer をインスタンス変数として持つ。制限時間が経過した場合は、効果音を鳴らし、スコアを下げ、注文が削除される。

コンストラクタでは注文の名前や必要な食材、制限時間を注文ごとに設定できるようになって いる。

注文の完成判定を行う isCompleted メソッドは Plate クラスのオブジェクトを引数に持つ。プレイヤーが作った料理である plate.food と注文の材料である orderIngredients を 1 つずつ比較して、一致していれば判定用の配列を true とする。全ての食材が揃っていれば true を返す。

残り時間を計算するメソッドとして getRemainingTime がある。これは現在時刻から注文作成時刻を引くことで経過時間を計算し、timeLimit から経過時間を引くことで残り時間を取得する。

getRemainingTime が 0 以下であるかで注文の期限切れを判定する isExpired メソッドと、手動で注文を削除する際にタイマーを停止するための cancelTimer メソッドも用意している。

文責:吉田

### • View

この DrawView クラスは、JPanel を継承した、描画処理用のクラスである。ゲームの基本画面やプレイヤー、食材、ツール、オーダー、ウェイターなどを描画する。DrawModel を参照している。インスタンス変数として model,cont,size などを持つ。

背景やプレイヤー、オーダー、UI などの基本的なゲーム画面の描画については paintComponent で行っている。ウェイター描画は addWaiter で行っている。

食材の描画で setFoodImage、皿の描画で setPlateImage, オーダーの描画で setOederImage が用いられる。これら関数では、引数として情報を受け取ってそれに対して適切な画像を返す。その判断は if 文や switch 文を用いているが、特に皿の上で食材を組み合わせた場合に、載っているべき食材を指定するだけでは、載っていないべき食材の有無に関わらず完成してしまう。そのため全ての食材の種類と加工の種類を指定しなければならないが毎行書くことは冗長で現実的ではない、ということに苦労した。一気に食材を指定するのではなく、まず先に共通して使っていない食材をジャンルごとに指定し、そのジャンルの if 文内で、持っている物持っていない物を指定することで文章量や比較を減らした。

文責:鈴木

- Player
- Controller
- Start
- Result
- CardLayout
- AudioManager

文責:

# 4 実行例

## スタート画面

実行すると始めにこの画面 (a) が現れる。スタートボタンを押すとゲーム画面: スタート時 (c) になる。

# リザルト画面

ゲーム終了後はこのリザルト画面(b)になる。スコアによってランクが星の数で表される。

# ゲーム画面:スタート時

スタート時の画面 (c) では、食材などは何もなく、オーダーが 1 つ入るところから開始される。上部にはオーダー、中央にはゲーム部分、下部にはスコアと制限時間を表示している。

### ゲーム画面:オーダー

画面上部のオーダー (d) では、完成品、必要な食材、加工方法、残り時間が示されている。

### ゲーム画面:加工前

加工前の食材 (e) をボックスから取り出す。

# ゲーム画面:加工後

調理器具でアクションを行うと加工後の画像 (f) に切り替わる。

### ゲーム画面:組み合わせ

皿の上に各食材を載せると画像がそれに伴い完成品 (g) となる。

# ゲーム画面:提供

完成した料理を提供口に置くと、ウェイターが取りに来る(h)。



Result
Score: 190

A A A
Restart Close

(a) スタート画面

(b) リザルト画面



(c) ゲーム画面:スタート時



(d) ゲーム画面:オーダー



(e) ゲーム画面:加工前



(f) ゲーム画面:加工後



(g) ゲーム画面:組み合わせ後



(h) ゲーム画面:提供

文責:鈴木

# 5 考察

予定していた以上のものが完成した。文責:吉田

# 6 感想

# (米谷祐希)

# (鈴木早紀)

授業前半の個人の課題を最低限しか取り組まなかったために、2 人より Java を理解していなくて 2 人に大変な部分を多く任せてしまいました。2 人が進んでやってくれたので感謝しています。画像・音楽の準備やメニューの追加、スライドやレポートは積極的に行えたと思います。View としての課題は、変数や画像読み込みが多すぎることで、今後食材やメニューの追加を行うときにもひたすらこれを書いていくのは厳しいと感じました。せめて別ファイルにするなどして、View.java 内はシンプルにする方が分かりやすいのかなと思いました。また、メニューによって食材や調理方法を指定するときは、分量が少なくなるように if 文の順序に工夫はしましたが、他の班の発表を聞き、csv ファイルの読み込みにすることで管理もしやすくなるのかなと考えました。今回初めて本格的にグループプログラミングを行ったので、共同作業をする大変さや、作業を分割する便利さを知ることができました。先輩や 2 人のプログラムを特に参考にして理解を進めることができました。Java はこの授業で初めて触ったけれど、半年間という期間を考慮すると大きな成果が得られたなと感じます。

### (吉田陽音)

授業前半では Java の基礎知識やオブジェクト指向について学ぶことができたが、与えられた課題をこなすだけで受け身の学びであった。一方後半の、このゲーム製作では積極的に Java についての理解を深めていくことができた。Java はこの授業で初めて触ったので、ゲーム製作の課題を聞いた当初はそれなりの形にできれば良いかなと思っていたが、実際に製作を進めていくうちに夢中になり、楽しみながらゲームを作ることができた。

反省点としては、行き当たりばったりな開発となってしまい、クラスが煩雑になってしまったり、メソッドが冗長になってしまったりしたことである。もっと計画的な開発が行えていたら、他の要素を実装する時間が生まれ、より良いゲームを作れたと反省している。

世の中に存在しているゲームに比べると簡易的なゲームであるが、素人なりにかなりの労力や知識を詰め込んだ気でいたため、友人や家族にこのゲームを見せた時にあまり良いリアクションを得られなかったことがかなりショックであった。この授業では、Java についてだけでなく、こうした体験を通して学ぶことも多く、さらにはグループ開発を経験できたこともあり、自分にとってかなり有意義であったと実感している。

# 付録1:操作マニュアル

# (ストーリー)

キミはおばけの国のレストランのキッチンで働いているぞ!制限時間内にオーダー通りの料理をたくさん作 ろう!目指せ高得点!!

# (実行方法)

「Java MiniCook」でゲームが開始する。

## (操作方法)

このゲームはキーボードでキャラクターを操作する。図 2 にキー操作を示す。W,S,A,D で上下左右を操作し、J で取る、K で置く、スペースキーでアクションを行う。



図2 キーボード操作方法

### (遊び方)

1. スタート

スタートボタンを押すとゲームが開始する。

2. オーダーの確認

まず、画面上部にランダムにオーダーが提示される。オーダーには、使う食材と調理方法が記載されている。各オーダーにはそれぞれ制限時間が設定されており、残り時間はオーダー上のゲージにリアルタイムに表示される。

3. 食材の調理

次に、オーダーに記載されている食材を、各食材ボックスから取り出す。各食材を持ったまま、各調理器具の前でアクションボタンを押すことで、食材が加工される。

4. 料理の完成と提供

料理は、加工された食材とお皿を組み合わせることで完成する。それらを組み合わせて料理ができあがれば、提供口に置くことで提供となり、オーダーと一致しているか判定される。一致していれば加

点、間違っていれば減点となる。

5. リザルト

制限時間がなくなるとリザルト画面に遷移する。スコアとランクが表示される。リザルトを押せばも う一度ゲームが開始する。

# (ゲーム画面)

ゲーム画面は図3のように、オーダー、キャラクター、食材・皿ボックス、スコア、調理器具、提供口、制限時間で構成されている。



図3 ゲーム画面の説明

# (データ)

- メニュー一覧
  - マグロ握り
  - イカ握り
  - 海鮮丼
  - カッパ巻
  - 鉄火巻き
  - サラダ
- 調理器具一覧
  - 包丁
  - 鍋
- 食材一覧
  - マグロ
  - イカ
  - 米
  - 海苔

- キャベツ
- トムト
- キュウリ

文責:鈴木

# 付録 2:プログラムリスト

以下にプログラムリスト全体を記述する。

#### • MiniCook

```
import javax.swing.*;
import java.awt.*;
            class MiniCook extends JFrame {
   DrawModel model;
   DrawView view;
   DrawController cont;
                    AudioManager audio;
Result resultScreen;
private CardLayout cardLayout;
private JPanel cardPanel;
public MiniCook() {
    System.out.printf("\n---Start---\n\n"); //見やすいように
    model = new DrawModel();
    view = new DrawWiew(model);
    cont = new DrawController(model, view, this);
    audio = new AudioManager();
                             model.getPlayer().setController(cont);
model.getPlayer().setView(view);
view.setController(cont);
                              view.addKeyListener(cont);
                             this.setBackground(Color.WHITE);
this.setTitle("MiniCook");
this.setSize(1016, 950);
this.setDefaultCloseOperation(JFrame.EXIT_ON_CLOSE);
setLocationRelativeTo(null);
                              // カードレイアウトの設定
                              cardLayout = new CardLayout();
cardPanel = new JPanel(cardLayout);
                             // 各画面の追加
Start startScreen = new Start(this);
resultScreen = new Result(this);
                              cardPanel.add(startScreen, "start");
cardPanel.add(resultScreen, "result");
                             // ゲーム画面
JPanel gamePanel = new JPanel(new BorderLayout());
gamePanel.add(view, BorderLayout.CENTER);
                             cardPanel.add(gamePanel, "game");
                             add(cardPanel);
cardLayout.show(cardPanel, "start");
                    // スタート画面からゲーム画面に切り替える
public void startGame() {
  cardLayout.show(cardPanel, "game");
  cont.startGame();
                             cont.startGame();
// キーボード入力を受け取るためにフォーカスを設定
view.requestFocusInWindow();
                     // ゲーム終了時にリザルト画面を表示する
                    // ソームを1961とリカルド画面を表示します。
public void showResult() {
    audio.stopBGM();
    System.out.println("リザルト画面を表示します。");
    resultScreen.updateScore(model.score);
    cardLayout.show(cardPanel, "result");
    }
                     // リザルト画面からもう一度プレイ
                    public void restartGame()
                            audio.playBGM("./sound/music_background2.wav");
model.reset(); // ゲームデータをリセット (必要なら実装)
startGame(); // ゲームを開始
                    public static void main(String[] args) {
   new MiniCook().setVisible(true);
```

### • Model

```
import javax.swing.*;
import java.aut.*;
import java.aut.event.*;
import java.util.Random;

class DrawModel extends JPanel {
  private final int xsize = 16; // グリッドの幅
  private final int ysize = 9; // グリッドの高さ
```

```
private final int cellSize = 60; // マスの大きさ1
protected Grid[][] grid;
private Player player;
private Food food;
public int scare:
    9
10
    \frac{11}{12}
                                   public int score;
public Order[] orders; //を入れる配列order
private int gameTime;
    \begin{array}{c} 13 \\ 14 \\ 15 \\ 16 \\ 17 \\ 18 \\ 19 \\ 20 \\ 21 \\ 22 \\ 23 \\ 24 \\ 25 \\ 26 \\ 27 \end{array}
                                  public DrawModel() {
    gameTime = 120; //ゲーム時間秒()
    score = 0;
    orders = new Order[5];
    for(int i=0; i<5; i++) {
        orders[i] = null;
    }
                                                }
grid = new Grid[xsize][ysize];
//imageGrid = new int[xsize][ysize];
for (int i = 0; i < xsize; i++) {
    for (int j = 0; j < ysize; j++) {
        grid[i][j] = new Grid(i, j);
        //imageGrid[i][j] = '\0';
        if (i == 0 || j == 0 || i == xsize - 1 || j == ysize - 1) {
            grid[i][j].wall = true; // 外周を壁に設定
        }
}
}
                                                 player = new Player(2, 2, this, grid);
                                                //以下で所定の場所に所定のオブジェクトを配置
grid[3][3].obstacle = true;
grid[4][3].obstacle = true;
grid[5][3].obstacle = true;
grid[6][3].obstacle = true;
grid[9][5].obstacle = true;
grid[10][5].obstacle = true;
grid[10][5].obstacle = true;
grid[12][5].obstacle = true;
                                                grid[4][5].foodBox = 1;
grid[4][5].obstacle = true;
grid[4][5].tool = 2;
                                                grid[5][5].foodBox = 2;
grid[5][5].obstacle = true;
grid[5][5].tool = 4;
                                                grid[6][5].foodBox = 3;
grid[6][5].obstacle = true;
grid[6][5].tool = 5;
                                                grid[9][3].foodBox = 4;
grid[9][3].obstacle = true;
grid[9][3].tool = 6;
                                                grid[10][3].foodBox = 5;
grid[10][3].obstacle = true;
grid[10][3].tool = 7;
                                                grid[11][3].foodBox = 6;
grid[11][3].obstacle = true;
grid[11][3].tool = 8;
                                                grid[12][3].foodBox = 7;
grid[12][3].obstacle = true;
grid[12][3].tool = 9;
                                                //カウンターを設置 Yoshida
grid[7][8].wall = true;
grid[7][8].isCounter = true;
grid[8][8].wall = true;
grid[8][8].isCounter = true;
                                                grid[0][3].tool = 1;//+77
grid[0][4].tool = 1;//+77
grid[0][6].tool = 1;//+77
grid[15][3].tool = 1;//+77
grid[15][4].tool = 1;//+77
grid[15][5].tool = 1;//+77
                                                grid[10][0].tool = 10;//なべ
grid[11][0].tool = 10;//なべ
grid[12][0].tool = 10;//なべ
                                                grid[3][0].tool = 12;//フライパン
grid[4][0].tool = 12;//フライパン
grid[5][0].tool = 12;//フライパン
                                                grid[3][5].plateBox = true;
grid[3][5].obstacle = true;
grid[3][5].tool = 3;
                                                grid[7][0].plateBox = true;
grid[7][0].tool = 3; //皿ボックス
grid[8][0].plateBox = true;
grid[8][0].tool = 3; //皿ボックス
102
103
104
                                                grid[0][1].tool=13;
grid[0][7].tool=13;
grid[15][1].tool=13;
grid[15][7].tool=13;
105
106
107
108
109
                                                grid[6][8].tool = 14;
grid[9][8].tool = 14;
110
\frac{112}{113}
```

```
114
115
116
117
                           public Grid[][] getGrid() {
                                    return grid;
                          public int[] getFieldSize() {
    return new int[]{xsize, ysize};
                          public int getCellSize() {
   return cellSize;
122
123
124
125
126
127
128
                          public Player getPlayer() {
    return player;
}
129
                          public Food getFood() {
130
\frac{131}{132}
                                     return food;
133
                          public void movePlayer(int dx, int dy) {
    player.move(dx, dy, grid);
}
                          }
public void printInfo(){
System.out.println("デバッグ用情報<>");
// デバッグ用
139
                                     // デバッグ用
System.out.println("配列の状態orders:");
for (int i = 0; i < 3; i++) {
    if (orders[i] != null) {
        System.out.println("orders[" + i + "]:_u" + orders[i].orderName);
    } else {
        System.out.println("orders[" + i + "]:_unull");
140
141
146
147
                                   }
148
149
                         public void generateOrder() {
    String[] menu=("salad","tekkamaki","kappamaki","tunanigiri","ikanigiri","kaisendon"};
    int num_menu=6;
    Random random=new Random();
    for (int i = 0; i < orders.length; i++) {
        if (orders[i] == null) {
            System.out.println("orders[" + i + "]_はでずnull」新しいオーダーを生成します");
            String randommenu=menu[random.nextInt(num_menu)];
            orders[i] = new Order(randommenu, i, this);
            System.out.println("生成されたオーダー:u" + orders[i].orderName);
            break;
155
156
157
158
159
160
                                                            break;
161
                                                System.out.println("orders[" + i + "]」は存在しています:u" + orders[i].orderName);
162
163
164
165
166
167
168
                                   }
                          }
public Order matchOrder(Plate plate) {
  for (Order order : orders) {
    if (order != null && plate.matchesOrder(order)==true) {
        System.out.println(order.orderName + "が完成!");
        return order;
169
170
                                             }
171
172
173
174
175
176
                                      return null;
                          public Order getOrder(int index) {
   if(index < orders.length || index >= 0)return orders[index];
   else return null;
177
178
                          }
public void scoreUp(Order order){
    switch(order.orderName){
        case "salad" : score += 50;
        case "tekkamaki" : score += 50;
        case "kappamaki" : score += 50;
        case "tunanigiri" : score += 30;
        case "ikanigiri" : score += 30;
        case "kaisendon" : score += 60;
}
179
184
185
186
                                     }
System.out.println("scoreUp()が呼ばれました");
for(int i=0; i<orders.length; i++){
    if(orders[i] == order){ //こっちのほうが重複した料理があったときに対応できる
        removeOrder(i);
192
                                                          return;
193
194
                          public void scoreDown(Order order){
   System.out.println("socreDown()ucalled");
   if(score == 0) return;
   if(order == null){
       score == 50;
       if(score < 0) score == 0;
       return.</pre>
200
201
202
                                                return;
                                     }
switch(order.orderName){
  case "salad" : score -= 30;
  case "tekkamaki" : score -= 30;
  case "kappamaki" : score -= 30;
  case "tunanigiri" : score -= 20;
  case "ikanigiri" : score -= 20;
  case "kaisendon" : score -= 30;
206
207
208
209
210
                                      if(score < 0) score = 0;
                                     for(int i=0; i<orders.length; i++) {
   if(orders[i].orderName == order.orderName) {
      removeOrder(i);
}</pre>
216
\frac{217}{218}
                                                          return;
```

```
\frac{219}{220}
                                   }
                          }
public void removeOrder(int i){
    System.out.println("getu=" + i);
    if (i >= 0 && i < orders.length && orders[i] != null) {
        orders[i].cancelTimer(); // タイマーの停止
        System.out.println("注文" + orders[i].orderName + "uを削除します。");
        orders[i] = null;
        formatOrder();
}
221
222
 223
 227
                                    }
228
229
                          230
231
 235
\frac{236}{237}
                                             }
238
239
                                   }
                          // 以下時間に関わるメソッド Yoshida
public int getGameTime(){
return gameTime;
244
245
246
                           public void decreaseTime(){
   if(gameTime > 0){
      gameTime --;
   }
}
251
252
                          public void reset() {
   gameTime = 120/*3*60 + 30*/;
   score = 0;
   for(int i=0; i<5; i++) {
        orders[i] = null;
    }
}</pre>
253
                                      for (int i = 0; i < xsize; i++) {</pre>
 259
                                               (int 1 = 0; 1 < xsize; 1++) {
for (int j = 0; j < ysize; j++) {
  grid[i][j].food = null;
  grid[i][j].plate = null;
  grid[i][j].isPlatePlaced = false;
  if (i == 0 || j == 0 || i == xsize - 1 || j == ysize - 1) {
    grid[i][j].wall = true;
  }
}</pre>
260
261
262
266
                                             }
267
268
                                     }
grid[3][3].obstacle = true;
grid[4][3].obstacle = true;
grid[5][3].obstacle = true;
grid[6][3].obstacle = true;
grid[9][5].obstacle = true;
grid[10][5].obstacle = true;
grid[11][5].obstacle = true;
grid[12][5].obstacle = true;
 269
270
271
272
273
276
277
                                     grid[4][5].foodBox = 1;
grid[4][5].obstacle = true;
grid[4][5].tool = 2;
                                     grid[5][5].foodBox = 2;
grid[5][5].obstacle = true;
grid[5][5].tool = 4;
282
283
284
                                     grid[6][5].foodBox = 3;
grid[6][5].obstacle = true;
grid[6][5].tool = 5;
289
                                     grid[9][3].foodBox = 4;
grid[9][3].obstacle = true;
grid[9][3].tool = 6;
290
291
292
                                     grid[10][3].foodBox = 5;
grid[10][3].obstacle = true;
grid[10][3].tool = 7;
 297
                                     grid[11][3].foodBox = 6;
grid[11][3].obstacle = true;
grid[11][3].tool = 8;
298
299
 300
302
303
304
                                     grid[12][3].foodBox = 7;
grid[12][3].obstacle = true;
grid[12][3].tool = 9;
305
                                     grid[7][8].wall = true;
grid[7][8].isCounter = true;
grid[8][8].wall = true;
grid[8][8].isCounter = true;
306
307
 308
                                     grid[0][3].tool = 1;//ナイフ
grid[0][4].tool = 1;//ナイフ
grid[0][5].tool = 1;//ナイフ
grid[15][3].tool = 1;//ナイフ
grid[15][4].tool = 1;//ナイフ
grid[15][5].tool = 1;//ナイフ
\frac{312}{313}
314
315
316
317
318
319
                                     grid[10][0].tool = 10;//なべ
grid[11][0].tool = 10;//なべ
grid[12][0].tool = 10;//なべ
320
321
                                      grid[3][0].tool = 12;//フライパン
grid[4][0].tool = 12;//フライパン
 322
 323
```

```
\frac{324}{325}
                                  grid[5][0].tool = 12;//フライパン
                                  grid[3][5].plateBox = true;
grid[3][5].obstacle = true;
grid[3][5].tool = 3;
326
327
328
                                  grid[7][0].plateBox = true;
grid[7][0].tool = 3; //皿ボックス
grid[8][0].plateBox = true;
grid[8][0].tool = 3; //皿ボックス
332
333
334
                                  grid[0][1].tool=13;
grid[0][7].tool=13;
grid[15][1].tool=13;
grid[15][7].tool=13;
335
336
                                  grid[6][8].tool = 14;
grid[9][8].tool = 14;
340
\frac{341}{342}
343
```

#### • View

```
import javax.swing.*;
import java.aut.*;
import java.aut.event.*;
import java.aut.image.BufferedImage;
import java.aut.image.ImageObserver;
import java.io.File;
import java.io.IOException;
                                                    import java.util.concurrent.*;
                                                    class DrawView extends JPanel {
                                                                                               //int orderXAnim = 2000;
                                                                                        //int orderXAnim = 2000;
int speed = 20;
static final double easingFactor = 0.2;
static final double easingFactorText = 0.2;
double scoreAnim = 0;
private BufferedImage cacheFloorAll = null;
private Timer drawTimer60fps; //60でHzpaintcomponent()を呼び出すために使う Kome
protected DrawModel model;
private DrawController cont;
Grid[][] grid;
int[] sire:
16
19
20
21
22
23
24
25
                                                                                Grid[[[] grid;
int[] size;
final int cellSize;

private Image imgPlayer!/画像のための変数
private Image imgPlayerIup;
private Image imgPlayerIup;
private Image imgPlayerIup;
private Image imgPlayerInd;
private Image imgBoil;
private Image imgBoilRice;
private Image imgPlate;
private Image imgPlate;
private Image imgCabbageSox;
private Image imgCabbageSox;
private Image imgCabbage;
private Image imgCabbageCut;
private Image imgCabbageCut;
private Image imgTomatoBox;
private Image imgTomatoBox;
private Image imgTomatoCut;
private Image imgCucumberCut;
private Image imgCucumberCut;
private Image imgCucumberCut;
private Image imgCabCuc;
private Image imgCucuc;
private Image imgCucucuc;
private Image imgCucuc;
private Image imgCucucuc;
private Image imgCucucuc;
private Image imgCucucuc;
private Image imgCucucuc;
private Image imgCucuc
                                                                                          int[] size;
final int cellSize;
```

```
private Image imgTable;
private Image imgSampleSalad;
private Image imgA;
private Image imgB;
   82
   83
                                private Image ingB;
private Image ingC;
private Image ingC;
private Image ingF1;
private Image ingF2;
private Image ingF3;
private Image testWall;
private Image sideWall;
private Image ingBaidow;
private Image ingWaiterUp;
private Image ingWaiterDown;
private Image ingFire;
private Image ingFire;
private Image ingCoin;
private Image ingTimer;
private Image ingCandle;
                                Player player;
static final int headerBlank = 220;
static final int fotterBlank = 300;
static final int rightBlank = 20;
static final int leftBlank = 60;
100
101
                                  double playerSpeed;
106
107
                                  Waiter[] waiters = new Waiter[5]:
108
                                  private ScheduledExecutorService executor;
private int frameCount = 0; // フレーム数をカウント
private double fps = 0.0; // 計算したを格納FPS
private long lastTime = System.nanoTime(); // 前回の時間
private static final long FPS_UPDATE_INTERVAL = 100_000_000; // 100 (ナノ秒) ms
int passeGFlame = 0; //全体の経過フレーム、様々なアニメーションにつかう
int flameScoreGet = 0;
int getScore = 0:
109
113
114
                                  //public boolean moving = true;
private Font customFont;
public DrawView(DrawModel m) {/初期化
121
                                               lic DrawView(DrawModel m) (//例研记
{//画像読み込み
imgPlayerUp = new ImageIcon("img/test/ghost_up.png").getImage();
imgPlayerLeft = new ImageIcon("img/test/ghost_left.png").getImage();
imgPlayerDown = new ImageIcon("img/test/ghost_down.png").getImage();
imgPlayerRight = new ImageIcon("img/test/ghost_right.png").getImage();
imgErrorBlock = new ImageIcon("img/miss.png").getImage();
122
123
128
                                                //皿とツール
129
                                               //mcv-Lv
imgKnife=new ImageIcon("img/knife.png").getImage();
imgBoil=new ImageIcon("img/boil.png").getImage();
imgBoilRice=new ImageIcon("img/rice_boil.png").getImage();
imgPlateBox = new ImageIcon("img/plate_box.png").getImage();
imgPlate = new ImageIcon("img/plate_png").getImage();
imgPlate = new ImageIcon("img/plate.png").getImage();
130
135
                                                imgCabbageBox=new ImageIcon("img/cabbage_box.png").getImage();
                                                imgCabbage=new ImageIcon("img/cabbage.png").getImage();
imgCabbageCut = new ImageIcon("img/cabbage_cut.png").getImage();
138
139
                                                imgTomatoBox = new ImageIcon("img/tomato_box.png").getImage();
imgTomato = new ImageIcon("img/tomato.png").getImage();
imgTomatoCut = new ImageIcon("img/tomato_cut.png").getImage();
144
                                                imgCucumberBox = new ImageIcon("img/cucumber_box.png").getImage();
imgCucumber = new ImageIcon("img/cucumber.png").getImage();
imgCucumberCut = new ImageIcon("img/cucumber_cut.png").getImage();
145
146
                                                imgCabTom = new ImageIcon("img/cab_tom.png").getImage();
imgCabCuc = new ImageIcon("img/cab_cuc.png").getImage();
imgTomCuc = new ImageIcon("img/tom_cuc.png").getImage();
imgCabTomCuc = new ImageIcon("img/cab_tom_cuc.png").getImage();
151
152
153
                                                imgRiceBox = new ImageIcon("img/rice_box.png").getImage();
imgRice = new ImageIcon("img/rice.png").getImage();
imgRiceBoil = new ImageIcon("img/rice_boil2.png").getImage();
                                                imgTunaBox = new ImageIcon("img/tuna_box.png").getImage();
imgTuna = new ImageIcon("img/tuna.png").getImage();
imgTunaCut = new ImageIcon("img/tuna_cut.png").getImage();
159
160
161
                                                imgSquidBox = new ImageIcon("img/squid_box.png").getImage();
imgSquid = new ImageIcon("img/squid.png").getImage();
imgSquidCut = new ImageIcon("img/squid_cut.png").getImage();
                                                imgSeaweedBox = new ImageIcon("img/seaweed_box.png").getImage();
imgSeaweed = new ImageIcon("img/seaweed.png").getImage();
166
167
168
                                                imgRicTun = new ImageIcon("img/ric_tun.png").getImage():
169
                                               imgRicTun = new ImageIcon("img/ric_tun.png").getImage();
imgRicSqu = new ImageIcon("img/ric_squ.png").getImage();
imgRicSea = new ImageIcon("img/ric_sea.png").getImage();
imgRicCuc = new ImageIcon("img/ric_cuc.png").getImage();
imgTunSea = new ImageIcon("img/tun_sea.png").getImage();
imgTunSqu = new ImageIcon("img/tun_squ.png").getImage();
imgCucSea = new ImageIcon("img/ric_cuc.sea.png").getImage();
imgRicCucSea = new ImageIcon("img/ric_cuc.sea.png").getImage();
imgRicTunSea = new ImageIcon("img/ric_tun_sea.png").getImage();
imgRicTunSqu = new ImageIcon("img/ric_tun_squ.png").getImage();
173
174
176
177
                                                imgCounter[0] = new ImageIcon("img/test/counter1.png").getImage();
imgCounter[1] = new ImageIcon("img/test/counter2.png").getImage();
imgCounter[2] = new ImageIcon("img/test/counter3.png").getImage();
imgCounter[3] = new ImageIcon("img/test/counter4.png").getImage();
182
183
```

```
imgCounter[4] = new ImageIcon("img/test/counter5.png").getImage();
orderPaper = new ImageIcon("img/order_paper_short.png").getImage();
imgKnifeBlack = new ImageIcon("img/knife_black.png").getImage();
imgBoilBlack = new ImageIcon("img/boil_black.png").getImage();
187
188
189
190
191
192
193
                                         imgTrash = new ImageIcon("img/trash.png").getImage();
                                        imgFloor1 = new ImageIcon("img/floor1.jpg").getImage();
imgFloor2 = new ImageIcon("img/floor2.jpg").getImage();
imgFloor3 = new ImageIcon("img/floor3.png").getImage();
imgA = new ImageIcon("img/test/B.png").getImage();
imgB = new ImageIcon("img/test/D.long.png").getImage();
imgC = new ImageIcon("img/test/C.jpg").getImage();
imgF1 = new ImageIcon("img/test/floor_a_4.png").getImage();
imgF2 = new ImageIcon("img/test/floor_b_4.png").getImage();
imgF3 = new ImageIcon("img/test/floor_c_3.png").getImage();
194
195
196
197
198
201
202
203
                                         imgTable = new ImageIcon("img/table.png").getImage();
204
                                         imgSampleSalad = new ImageIcon("img/cab_tom_cuc.png").getImage();
205
206
207
                                         imgFire = new ImageIcon("img/fires.png").getImage();
                                         imgUIBG = new ImageIcon("img/ui_background.png").getImage();
imgCoin = new ImageIcon("img/coin.png").getImage();
imgTimer = new ImageIcon("img/timer.png").getImage();
210
211
212
213
                                        testWall = new ImageIcon("img/test/wallpaper_i1.png").getImage();
sideWall = new ImageIcon("img/test/wall_side.png").getImage();
ingWaiterUp = new ImageIcon("img/test/ghost_up.png").getImage();
ingWaiterDown = new ImageIcon("img/test/ghost_down.png").getImage();
longShadow = new ImageIcon("img/test/ghost_down.png").getImage();
218
219
                                         imgCandle = new ImageIcon("img/test/candle.png").getImage();
220
221
                                        model = m;
this.setFocusable(true);
this.setFoubleBuffered(true);
player = model.getFlayer();
grid = model.getGrid();
size = model.getFieldSize();
cellSize = model.getCellSize();
loadCustomFont();
225
226
227
228
229
                                        executor = Executors.newScheduledThreadPool(1); //60での描画を開始fps
executor.scheduleAtFixedRate(() -> {
  long currentTime = System.nanoTime();
  frameCount++;
232
233
234
235
                                                   // 100ms ごとに FPS を計算
if (frameCount >= 30) {
  double timeDiff = (currentTime - lastTime) / 1_000_000.0;
  double fps = 1000.0 * 30 / timeDiff;
  frameCount = 0; // フレーム数をリセット
  lastTime = currentTime; // 時間を更新
236
240
241
242
243
244
                                        SwingUtilities.invokeLater(this::repaint); // スレッドで描画Swing }, 0, 16, TimeUnit.MILLISECONDS);
245
                                         playerSpeed = player.getPlayerSpeed();
                                         createCacheFloorAll();
249
250
251
                            }
public void setController(DrawController cont) { this.cont = cont; }
//床の画像をキャッシュする関数、のコンストラクタで一回だけ呼ぶDrawView
private void createCacheFloorAll() {
  int cS = cellSize;
  int overCell = 6;
  cacheFloorAll = new BufferedImage(cS*size[0], cS * (size[1]*overCell), BufferedImage.TYPE_INT_ARGB);
  Graphics2D g2 = cacheFloorAll.createGraphics();
253
256
257
258
259
                                        // 必要に応じて他の背景パーツを描画する
int rB = rightBlank;
int hB = headerBlank;
for(int i = 1; i < size[0] -1; i++){
    for(int j = 1; j < size[1] -1; j++){
        g2.setColor(Color.DARK_GRAY);
        if((1 + j)%2 == 0){g2.drawImage(imgF1, i * cS, j * cS, cS, this);}
        else {g2.drawImage(imgF2, i * cS, j * cS, cS, this);}
}
260
264
265
266
                                                   }
                                         for(int j = size[1]; j < size[1] + overCell; j++){
    for(int i = 0; i < size[0]; i++){
        g2.setColor(new Color(200,0,0));
        g2.drawImage(imgF3, i * cS, j * cS, cS, cS, this);
}</pre>
271
272
273
274
275
                                        g2.dispose();
278
                           protected void paintComponent(Graphics g) {
    super.paintComponent(g);
    passedFlame++;
    final int dD3d = 20; //疑似3の実装のために床を実際よりが正向きにずれる。Dy
    g.drawImage(testWall,rightBlank,0,cellSize*16, headerBlank,this); //奥の壁
    g.setColor(new Color(101,68,59));
    g.drawImage(cacheFloorAll, 0+rightBlank, 0*headerBlank + dD3d, this); //床の画像だけキャッシュ一時保存()して処理を軽く
    g.fillRect(0, 0, rightBlank, 1200);
    g.fillRect(0 + rightBlank + size[0]*cellSize, 0, rightBlank, 1200);
    final int B = rightBlank;
    final int hB = headerBlank;
    final int hB = headerBlank;
    final int bB = headerBlank;
    final int bB = cellSize;
280
281
282
283
287
288
289
```

```
//プレイヤーの座標のアニメーション処理
if(Math.abs(player.x - player.xAnim) <= playerSpeed){ //について
player.xAnim = player.x;
player.moving = false;
}else if(player.x > player.xAnim){
player.xAnim += playerSpeed;
player.moving = true;
}else if(player.x < player.xAnim){
player.xnoving = true;
}player.xnoving = true;
}
292
293
294
295
299
300
301
302
                           }
if(Math.abs(player.y - player.yAnim) <= playerSpeed){ //COUTy
    player.yAnim = player.y;
    player.moving = (player.moving || false);
}else if(player.y > player.yAnim){
    player.yAnim += playerSpeed;
    player.moving = true;
}else if(player.y < player.yAnim){
    player.yAnim -= playerSpeed;
    player.yAnim -= playerSpeed;
    player.yAnim -= playerSpeed;
    player.moving = true;
}
303
307
308
309
310
311
                            .
//プレイヤーの下の影の描画
                           //プレイヤーの わめたの指曲
g.setColor(Color.BLACK);
g.setColor(new Color(0,0,0,128));
g.fillOval((int)(player.xAnim*cellSize) + rB + 10, (int)(player.yAnim*cellSize) + hB +dD3d + 10, 40, 40);
316
317
318
                            //テーブルの描画
                           319
323
324
                                                         g.drawImage(imgB, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB, cellSize, cellSize +dD3d + 14, this);
325
326
                                          } else if (grid[i][j].obstacle) {
   g.drawImage(imgB, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB, cellSize, cellSize +dD3d + 14, this);
330
                                          if(grid[i][j].isPlatePlaced == true){ //皿は食材の土台にあるべきなので、皿のみの特殊描画処理
331
                                                  if(grid[i][j].vall == false && grid[i][j].obstacle == false){
    g.dravImage(ingPlate, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB + dD3d, cellSize, cellSize, this);
}else(/大社の上なら疑似弦標反人を考慮D
    g.dravImage(ingPlate, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB, cellSize, cellSize, this);
332
333
334
338
                                           //食材画像を描画
339
                                           340
341
345
346
                                           if (selectedImage != null) {
347
                                                  (selectedImage!= null) {
int length = (int)(cellSize *0.7); //描画画像の一辺の長さ
int cenOffSet = (cellSize - length)/2; //画像のサイズが変わったときに、描画位置の調整をするもの
if(grid[i][j].wall == false && grid[i][j].obstacle == false){ //台上じゃなかったら
g.dravImage(selectedImage, i * cS + rB + cenOffSet, j * cS + hB + dD3d + cenOffSet, length, length, this);
}else( //台上だったら
g.dravImage(selectedImage, i * cS + rB + cenOffSet, j * cS + hB + cenOffSet, length, length, this);
}
348
349
350
354
355
                                 }
356
357
                            ,
//影を落とす
                           g.drawImage(longShadow, 0+rightBlank, 0+headerBlank, 960, 14, this);
                           g.drawImage(imgCounter[(passedFlame/15)%5], 7*cellSize + rB, 8*cellSize + hB, cellSize*2, cellSize + dD3d, this); //カウンターを
座標指定して描画
361
362
363
364
                            //すべての座標について重2文for
                           for (int i = size[0]-1; i >= 0; i--){
    for (int j = size[i]-1; j >= 0; j--){
        Image selectedImage = null;
        //ツールマスに関しての抽画
        if (maid | 1) | 1 | 1 | 1 | 1 |

365
366
367
                                           //ツールマスに関しての抽画
if (grid[i][j].tool != 0){
selectedImage = setToolImage(grid[i][j].tool);
if (grid[i][j].foodBox != 0)
g.drawImage(ingB, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB, cellSize, cellSize, this);
368
372
                                          if (selectedImage != null) {
   if (grid[i][j].wall == false && grid[i][j].obstacle == false){ //台上じゃなかったら
        g.drawImage(selectedImage, i * cS + rB, j * cS + hB + dD3d, cellSize, cellSize,
   }else{ //台上だったら
        g.drawImage(selectedImage, i * cS + rB, j * cS + hB, cellSize, cellSize, this);
}
373
374
375
                                                                                                                                                                                                   cellSize, this);
                                 }
380
                           }
381
382
                           for (int i = size[0]-1; i >= 0; i--){
   for (int j = size[1]-1; j >= 0; j--){
      if(grid[i][j].isPlatePlaced && grid[i][j].plate.hasAnyFood()){
            setIngredientsImage(cellSize, grid[i][j].x*cS, grid[i][j].y*cS, 0, 0, grid[i][j].plate, g, 0);
383
                                 }
388
                          }
389
390
                           // 向きによってプレイヤーの向きを決定して、プレイヤーを描画
switch(player.direction){
case 1: ImagePlayer = imgPlayerUp; break;
case 2: ImagePlayer = imgPlayerLeft; break;
391
```

```
case 3: ImagePlayer = imgPlayerDown; break;
case 4: ImagePlayer = imgPlayerRight; break;
396
397
                                     .
g.drawImage(ImagePlayer,(int)(player.xAnim*cellSize)-10 + rB, (int)(player.yAnim*cellSize) + hB -10, 80, 80, this);
398
399
400
                                      if(player.hasPlate == true){ //プレイヤーが皿を持っていたら
                                              player.hasPlate == true){ //プレイヤーが皿を持っていたら //皿と画像の比率を調整 int foodSize = (int)(0.68*cellSize); int offsetX = (cellSize - foodSize)/2; int offsetX = (cellSize - foodSize)/2; if(player.direction == 1) offsetY -= (int)(.92*cellSize); else if(player.direction == 2) offsetX -= (int)(0.8*cellSize); else if(player.direction == 2) offsetX += (int)(0.72*cellSize); else if(player.direction == 4) offsetX += (int)(0.72*cellSize); else if(player.direction == 4) offsetX += (int)(0.8*cellSize); g.drawImage(imgPlate, (int)(player.xAnim*cS) + offsetX +TB + 1, (int)(player.yAnim*cS)+ offsetY + 4 + hB, foodSize, foodSize, this); // は微調整項 +1,+4
403
404
405
406
407
410
                                     }
Image heldFoodImage = null;
if(player.hasPlate == true && player.plate.hasAnyFood() == true){ //食材ありの皿を持ってたら
heldFoodImage = setPlateImage(player.plate);
}else if(player.getFood()! = null){ //学体の食材を持っていたら
heldFoodImage = setFoodImage(player.getFood());
415
416
                                     }

if (heldFoodImage != null) {
    // 少し小さめにしてプレイヤーの上に描画
    int foodSize = (int)(0.55*cellSize);
    int offsetX = (cellSize - foodSize)/2;
    int offsetY = (cellSize - foodSize)/2;
    int offsetY = (cellSize - foodSize)/2;
    if(player.direction == 1) offsetY -= (int)(.92*cellSize); //上のプロックのパラメータと共通
    else if(player.direction == 2) offsetX -= (int)(0.8*cellSize);
    else if(player.direction == 3) offsetX += (int)(0.72*cellSize);
    else if(player.direction == 4) offsetX += (int)(0.72*cellSize);
    g.dravImage(heldFoodImage, (int)(player.xAnim*cS) + offsetX +rB + 2, (int)(player.yAnim*cS) + offsetY + hB, foodSize,
    foodSize, this); //は微調整項
    *1
}
417
418
422
423
424
425
426
                                     }
if(player.hasPlate == true && player.plate.hasAnyFood()){
   int offsetX = cellSize / 4;
   int offsetY = cellSize / 4;
   int offsetY = cellSize / 4;
   int offsetY = cellSize / 4;
   if(player.direction == 1) {offsetX = 0; offsetY -= cellSize *2/ 3;}
   else if(player.direction == 2) {offsetX -= cellSize *2/ 3; offsetY = 0;}
   else if(player.direction == 3) {offsetX -= cellSize *2/ 3; offsetY = 0;}
   else if(player.direction == 4) {offsetX += cellSize / 3; offsetY = 0;}
   setIngredientsImage(cellSize, (int)(player.xAnim*cS), (int)(player.yAnim*cS), offsetX, offsetY, player.plate, g, player.
   direction).
428
429
430
431
432
433
434
435
                                                                direction);
436
                                    }
437
438
                                      //装飾品の描画
                                     G.drawImage(imgCandle, 6*cellSize + rightBlank, 8 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
g.drawImage(imgCandle, 9*cellSize + rightBlank, 8 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
                                     7/のjmmul g. drawImage(imgUIBG, 55, 750, 250, 90, this); //得点表示の背景 g.drawImage(imgCoin, 0, 730, 120, 120, this); //得点表示の背景
443
444
445
                                     g.drawImage(imgUIBG, 655, 750, 250, 90, this); //時間表示の背景 g.drawImage(imgTimer, 868, 730, 120, 120, this); //時間表示の背景 Graphics2D g2d = (Graphics2D) g; g2d.setFont(customFont); g2d.setColor(Color.WHITE); int leftTimeAllSec = model.getGameTime(); int leftTimeMin = leftTimeAllSec/60; int leftTimeMicsc = leftTimeAllSec/60;
446
450
451
452
453
454
                                      g2d.drawString(String.format("%d:%02d", leftTimeMin, leftTimeSec), 712, 820);
                                     double dScore = model.score - scoreAnim; if(dScore != 0.0 && flameScoreGet == 0){ getScore = (int)dScore; flameScoreGet == 1; } //増加スコアエフェクトのトリガーscoreAnim += dScore * easingFactorText; if (Math.abs(dScore) < 2.0) { scoreAnim = model.score; }
458
459
460
                                     String text = Integer.toString((int)scoreAnim);
FontMetrics fm = g2d.getFontMetrics();
int textWidth = fm.stringWidth(text);
int centerX = 202; // 中央に配置したい座標
g2d.dravString(text, centerX - textWidth / 2, 820);
461
465
466
                                     if(1 <= flameScoreGet && flameScoreGet <= 60){
467
                                               text = Integer.toString(getScore);
if(getScore >= 0){
g.setColor(new Color(50, 255, 50, 200 - 2*flameScoreGet));
text = "+"+text;
468
468
469
470
471
472
473
                                                    g.setColor(new Color(255, 50, 50, 200 - 2*flameScoreGet));
474
                                                fm = g2d.getFontMetrics();
475
                                    fm = g2d.getFontMetrics();
textWidth = fm.stringWidth(text);
centerX = 175; // 中央に配置したい座標。
g2d.drawString(text, centerX - textWidth / 2, 770 - 2*flameScoreGet/3);
flameScoreGet+;
}else if(flameScoreGet > 60){ flameScoreGet = 0; }
476
477
478
481
482
483
                                      //オーダー用紙の描画
                                     488
489
490
491
492
```

```
if (Math.abs(dx) < 1.0) {
   order.posAnim = targetPos;
   if(order.timeAnim == 0){
      order.timeAnim = 1;
}</pre>
496
497
498
499
500
                                     fif(1 <= order.timeAnim) {
   if(30 <= order.timeAnim) {
        dx = order.subOrderPosY - order.subOrderPosYAnim;
        order.subOrderPosYAnim += easingFactor * dx;
        if(Math.abs(dx) < 1.0) {</pre>
504
505
                                                          order.subOrderPosYAnim = order.subOrderPosY;
506
507
508
509
510
                                                  f int sOPYA = (int)order.subOrderPosYAnin; //文字が長いんで型にキャストして入れ直しint interval = cellSize-11; int wid = 45; if(order.ingredient1 != null){
                                                         order.ingredient1 != null){
g.setColor(new Color(174, 207, 227));
g.fillRect((int))order.posAnim+7+interval*0, sOPYA, wid, 90);
g.drawImage(setCorrectRaw(order.ingredient1), (int)order.posAnim+interval*0 + 8, sOPYA+10, 42,42,this);
if(setCorrectMethod(order.ingredient1)!=null){
g.drawImage(setCorrectMethod(order.ingredient1), (int)order.posAnim+interval*0 + 9, sOPYA+50, 42,42,
this);
}
511
\frac{512}{513}
514
516
\frac{518}{519}
                                                   if(order.ingredient2 != null){
                                                         order.lngredient2 != null){
g.setColor(new Color(174, 207, 227));
g.fillRect((int)order.posAnim+7+interval*1, sOPYA, wid, 90);
g.drawImage(setCorrectRaw(order.ingredient2), (int)order.posAnim*interval*1 + 8, sOPYA+10, 42,42,this);
if(setCorrectMethod(order.ingredient2)!=null){
g.drawImage(setCorrectMethod(order.ingredient2), (int)order.posAnim*interval*1 + 9, sOPYA+50, 42,42,
this);
}
520
521
522
525
526
                                                  527
528
528
529
530
531
532
                                                                           this);
533
                                                        }
                                                  }
534
535
                                             order.timeAnim++;
                                     g.drawImage(orderPaper, (int)order.posAnim, 15, orderW, orderH, this);
drawGauge(g, "down", (int)(order.posAnim)+8, 22, orderW-16, 17, order.getRemainingTime()/order.timeLimit);
g.drawImage(orderImage, 42 + (int)order.posAnim, 30, 75, 75, this);
539
540
541
542
542
543
544
545
546
                              }
                        if(cont.spacePushing == true){
                              \frac{547}{548}
549
                         ,
else{ player.actionCharge = 0; }
550
                        elset player.actionCharge && player.actionCharge < 60){
    drawGauge(g, "up", (int)(player.xAnim*cellSize)+rightBlank + 10, (int)(player.yAnim*cellSize)+headerBlank,(int)(0.7*
    cellSize),8,player.actionCharge(60.0);
}else if(player.actionCharge == 60) player.action();
551
554
555
556
                        //フライパンの火の描画です
                        557
561
562
562
563
564
565
566
567
                              }
                       568
569
570
571
572
573
574
                                            if(grid[i][j].cookingGauge > 0 && grid[i][j].cookingGauge < 60){
    drawGauge(g, "up", i*cS+7 + rightBlank, j*cS+headerBlank-10, (int)(0.7*cS), 8, grid[i][j].cookingGauge/60.0);</pre>
575
576
                                            }
else if(grid[i][j].cookingGauge >= 60.0){
   if(grid[i][j].food.foodName == "rice"){
        g.drawImage(setToolImage(11), i * cS +rightBlank, j * cS + headerBlank, cS, cS, this);
}
577
578
581
                             }
\frac{582}{583}
                       }
584
                        for(int i = 0; i < 5; i++){
   if(waiters[i] != null && waiters[i].active == true){
      waiters[i].drawMe(g, this);
}</pre>
585
586
590
591
592
593
                        if(passedFlame == 60) AudioManager.playBGM("./sound/music_background2.wav");
```

```
594
595
                                          }
private void drawFloorAll(Graphics g, ImageObserver io){//床
int cS = cellSize; //この中で略語を定義
int rB = rightBlank;
int hB = headerBlank;
for(int i = 0; i < size[0]; i++){
    for(int j = 0; j < size[1]; j++){
        g.setColor(Color.DARK_GRAY);
        if((i + j)%2 == 0){g.drawImage(imgF1, i * cS + rB, j * cS + hB, cS, cS, this);}
        else {g.drawImage(imgF2, i * cS + rB, j * cS + hB, cS, cS, this);}
}
 \frac{596}{597}
 598
 599
 603
 604
 605
                                                          }
 606
                                           rivate void drawGauge(Graphics g, String type, int x, int y, int width, int height, double ratio){//時間ゲージ・料理中ゲージ if(ratio > 1) { System.out.println("Warningu:ロゲージの割合がを超えています100%"); }
                                                           if(type == "up"){
   g.setColor(Color.WHITE);
   g.fillRect(x-2, y-2, width+4, height+4);
   g.setColor(new Color(75, 180, 35));
   g.fillRect(x, y, (int)(width*ratio), height);
}
 610
 613
                                                              }
else if(type == "doun"){
   g.setColor(Color.GRAY);
   g.fillRect(x, y, width, height);
   if(ratio >= 0.5) { g.setColor(new Color(75, 180, 35)); }
   else if(ratio >= 0.25) { g.setColor(Color.YELLOW); }
   else g.setColor(Color.RED); }
   g.fillRect(x, y, (int)(width*ratio), height); }
 619
 620
 621
 622
                                            private Image setToolImage(int toolId){//ツールを引数としてその画像を返すID
 626
                                                                          tch(toolId){

case 1: return imgKnife;

case 2: return imgCabbageBox;

case 3: return imgPlateBox;

case 4: return imgCabbages

case 5: return imgCoumberBox;

case 6: return imgCucumberBox;

case 6: return imgTunaBox;

case 7: return imgTunaBox;

case 8: return imgSquidBox;

case 9: return imgSquidBox;

case 10: return imgBoilRice;

case 11: return imgBoilRice;

case 12: return imgPan;

case 13: return imgTrash;

case 14: return null;
 627
                                                             switch(toolId){
                                                                                                                                                                                                                  //ナイフ
//キャベツボックス
//トマススクス
//キボックボッボックス
//ギボックスス//ボックス
//海ガボックス
//鍋炊けた米
 628
 635
 636
 637
                                                                                                                                                                                                                     //呵
//炊けた米
//フライパン
//ごみ箱
 641
 642
 643
                                                             return imgErrorBlock; //以外ならエラー14
 644
                                           }
private Image setCorrectRaw(Food foodInfo){//食材情報を受け取って加工前食材の画像を返す
if(foodInfo.foodName == "cabbage") return imgCabbage;
else if(foodInfo.foodName == "tomato") return imgTomato;
else if(foodInfo.foodName == "tomato") return imgTomato;
else if(foodInfo.foodName == "tomato") return imgRice;
else if(foodInfo.foodName == "tuna") return imgRice;
else if(foodInfo.foodName == "tuna") return imgSquid;
else if(foodInfo.foodName == "squid") return imgSquid;
else if(foodInfo.foodName == "squid") return imgSeaweed;
 \frac{649}{650}
 651
 652
 653
                                                             else return imgErrorBlock;
                                            .
private Image setCorrectMethod(Food foodInfo){//オーダー用。食材の調理方法を受け取って調理法画像返す
 657
                                                             if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgKnifeBlack;
else if(foodInfo.foodStatus == 3)return imgBoilBlack;
 658
 659
                                                              else return null;
 660
                                           }
private Image setFoodImage(Food foodInfo){//食材情報を受け取って、状態によった画像を返す。未加工カットゆで1:,2:,3:
// 文にしてもいいかもねswitch
if(foodInfo.foodName == "cabbage"){
if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgCabbage;
else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCabbageCut;
 664
                                                         if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgCabbage;
else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCabbageCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgTomato;
else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgTomatoCut;
else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgTomatoCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2 return imgCucumber;
else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgRice;
else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgRiceBoil;//$$$$boil37$$heiwa$
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgTunaCut;
else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgTunaCut;
else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgSquidCut;
else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgSquidCut;
else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgSquidCut;
else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgCucumber;
else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumber;
else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 2)
 665
 666
 667
668
669
670
 674
 680
 681
 682
 683
 689
                                                                             else return imgErrorBlock;
se if(foodInfo.foodName == "seaweed"){
if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgSeaweed;
else return imgErrorBlock;
 690
 691
                                                              return imgErrorBlock;
 696
 697
                                             -
public Image setPlateImage(Plate targetPlate){//乗っている食材の画像を返す
Food food[] = new Food[3];
 698
```

```
int cabbage = 0; //そのプレートにおいてそれぞれの食材がどうなっているか int tomato = 0; //存在しない0: 生i: カット、ポイル2:3: int cucumber = 0;
700
701
                                                    int rice = 0;
int tuna = 0;
int squid = 0
int seaweed =
702
703
                                                     //に乗っている具材情報を取得plate
                                                   //工業っている具材情報を取得plate
for(int i = 0; i < 3; i++){
    food[i] = targetPlate.get(i);
    if(food[i] == null){      break; }//これ以上の食材はないのでbreak
    if(food[i] == null){      break; }//これ以上の食材はないのでbreak
    if(food[i] foodName == "cabbage"] cabbage = food[i].foodStatus;
    else if(food[i].foodName == "cucumber") cucumber = food[i].foodStatus;
    else if(food[i].foodName == "cucumber") cucumber = food[i].foodStatus;
    else if(food[i].foodName == "rice") rice = food[i].foodStatus;
    else if(food[i].foodName == "aquid") squid = food[i].foodStatus;
    else if(food[i].foodName == "aquid") squid = food[i].foodStatus;
    else if(food[i].foodName == "squid") squid = food[i].foodStatus;
708
709
710
711
712
713
\frac{716}{717}
718
719
                                                     _{
m I} //取得した具材情報を利用してにセットする画像を返す。 _{
m Image0}未所持未処理カットボイル_{
m Image0}
                                                  if (rice==0 && tuna==0 && squid==0 && saweed==0){
    //System.out.printf("rice = Xd", rice)テバック用;//
    if(cabbage==1 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCabbage; //未加エキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCommato; //未加エキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 1) return imgCommato; //未加エきゅうり
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 1) return imgCabbageCut; //カットキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCommatoCut; //カットキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 2) return imgCommatoCut; //カットキュウリ
    else if(cabbage==2 && tomato == 2 && cucumber == 0) return imgCabCuc; //キャベットネト
    else if(cabbage==2 && tomato==0 && cucumber == 2) return imgCabCuc; //キャベットネウリ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber == 2) return imgCabCuc; //キャベットネカリ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネカリ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネカリ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネカリ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネカリ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネカリ

723
724
725
726
727
728
729
731
732
733
                                                    740
742
\frac{745}{746}
747
748
                                                     else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0 && tuna==0 && seaweed==0){
                                                                  sif(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0 && tuna==0 && seaw //System.out.print)が("")デバック用;//
if(rice == 1 && squid == 0) return imgRice;//加工前
else if(rice == 0 && squid == 1) return imgSquid;//
else if(rice == 3 && squid == 0) return imgRiceBoil;//加工後
else if(rice == 0 && squid == 2) return imgSquidCut;//
else if(rice == 3 && squid == 2) return imgRicSqu;//いかにぎり
749
                                                   756
757
762
763
764
                                                  | Pelse if(cabbage==0 && tomato==0 && tuna==0 && squid==0){
| //System.out.printかつば巻き("")デバック用://
| if(rice == 1 && cucumber == 0 && seaweed== 0) return imgRice; //加工前
| else if(rice == 0 && cucumber == 1 && seaweed== 0) return imgCucumber; //
| else if(rice == 0 && cucumber == 0 && seaweed== 1) return imgSeaweed; //
| else if(rice == 0 && cucumber == 0 && seaweed== 0) return imgCucumber(ut; //
| else if(rice == 0 && cucumber == 2 && seaweed== 0) return imgCucumberCut; //
| else if(rice == 3 && cucumber == 2 && seaweed== 0) return imgRicCuc; //
| else if(rice == 3 && cucumber == 2 && seaweed== 1) return imgRicCuc; //
| else if(rice == 3 && cucumber == 2 && seaweed== 1) return imgRicCucse; // かっぱ巻
| else if(rice == 3 && cucumber == 2 && seaweed== 1) return imgRicCucSea; // かっぱ巻
| }
769
770
771
772
778
779
                                                   return imgErrorBlock;//どれにも当てはまらないときエラー
                                  public Image setOrderImage(Order order){//オーダーを受け取ってそれぞれの完成品の画像を返す
if("salad".equals(order.orderName)){
    return imgCabTomCuc;
}else if("tekkamaki".equals(order.orderName)){
    return imgRicTunSea;
}else if("kappamaki".equals(order.orderName)){
    return imgRicCucSea;
}else if("tunanigiri".equals(order.orderName)){
    return imgRicTunSea;
786
                                                   return imgRicTun;
}else if("ikanigiri".equals(order.orderName)){
794
                                                   return imgRicTunSqu;
}else if("kaisendon".equals(order.orderName)){
   return imgRicTunSqu;
795
                                                     else return null;
800
801
802
                                      // を返すわけではなく、この関数を呼び出せば画像を貼れるImage Yoshida
// に書いても良かったけど煩雑になりそうだったので関数化しました。引数が多くてすいません。 paintComponent
803
```

```
804
805
806
807
808
812
813
814
815
818 \\ 819
820 \\ 821
                      }
                       for(int i=0; i<3; i++){
   if(ing[i] != null){
      ingredients[i] = setFoodImage(ing[i]);
      g.setColor(Color.WHITE);
      g.fillOval(xAnim+ingOffsetX*i+offsetX-3 +rB, yAnim+hB+offsetY-ingOffsetY-2, size+5, size+5);
      g.dravImage(ingredients[i], xAnim+ingOffsetX*i+offsetX +rB, yAnim+hB+offsetY-ingOffsetY, size, size, this);
      ing[i].foodStatus = holdStatus[i];</pre>
822
823
827
828
829
                            }
830
                      }
831
832
833
834
                }
                //時間に関するメソッド Yoshida
public void updateTime(int time){
//System.out.print(time秒+""); 仮のタイマー表示//
835
836
837
                // JFrame を取得するメソッド (でリザルト画面に移るときにゲームのウィンドウを閉じる時に使います Controller) Yoshida public JFrame getFrame() {
    return (JFrame) SwingUtilities.getWindowAncestor(this);
838
                private void loadCustomFont() {
842
843
                        try {
                       try {
    //File fontFile = new File("font/CHEESE10.TTF"); // フォントファイルのパス
    File fontFile = new File("font/ByteBounce.ttf"); // フォントファイルのパス
    customFont = Font.createFont(Font.TRUETYPE_FONT, fontFile).deriveFont(90f); // フォントサイズ24
} catch (IOException | FontFormatException e) {
    System.err.println("フォントの誘み込みに失敗:u" + e.getMessage());
    customFont = new Font("Arial", Font.BOLD, 24); // 失敗時はデフォルトのフォント
844
845
846
850
851
                852
853
854
855
856
857
                                    return;
                             }
858 \\ 859
                      }
                }
860
861
```

### • Controller

```
import javax.sving.*;
import javax.avt.*;

class DrawController implements KeyListener {
  protected DrawModel model;
  protected Player player;
  protected Player player;
  protected Player player;
  protected Player player;
  public boolean spacePushing =falme;
  private Timer gameTimer;
  public boolean spacePushing =falme;
  private Timer gameTimer;
  private Int Count = 0;
  public DrawController(DrawModel m, DrawView v, MiniCook app) {
  model = m;
  view = w;
  player = model.getPlayer(); //clcTeEmpHlcTst<player
  mainApp = app;
  }
  coverride
  public void keyPressed(KeyEvent e) { //ēħēħopt-ボードの入力を個々で受け取る
  int dx = 0, dy = 0;
  switch (e.getKeyCode()) {
  case KeyEvent.VK_W:
    dy = -1;
    player.direction = 1; //プレヤーの向きを変更
    model movePlayer(dx, dy);
    break;
  case KeyEvent.VK_S:
    dx = -1;
    player.direction = 2;
    model.movePlayer(dx, dy);
    break;
  case KeyEvent.VK_S:
    dx = -1;
    player.direction = 2;
    model.movePlayer(dx, dy);
    break;
    dx = -1;
    player.direction = 2;
    model.movePlayer(dx, dy);
    break;
```

```
case KeyEvent.VK_D:
 break; case KeyEvent.VK_SPACE: //スペースキーでaction
                               case Keykvent、VK_SPACE: //スペー.
spacePushing = true;
//player.action();
break;
case KeyEvent、VK_J: //キーで拾うJ
player.pick_up();
                                break;
case KeyEvent.VK_K: //キーで置くK
                                    player.put();
break;
                               break;
case KeyEvent.VK_I: //デバッグ用にキーで情報を表示するI
model.printInfo();
break;
case KeyEvent.VK_ESCAPE: // キーでゲーム終了ESC
System.exit(0);
                                break;
                         // 再描画
                         //view.repaint();
                 orderTimer.stop();
                  @Override
                 public void keyReleased(KeyEvent e) {
   switch (e.getKeyCode()) {
      case KeyEvent.VK_SPACE: // スペースキーを離したら false にする
      spacePushing = false;
      break;
  83
84
85
86
87
88
90
91
92
93
94
95
96
97
98
                 @Override
public void keyTyped(KeyEvent e) {}
                 // 以下ゲーム時間に関わるメソッド Yoshida
public void startGame(){
    //スタート画面、リザルト画面を同一ウィンドウで表示する都合上、このメソッド内でオーダータイマーとゲームタイマーを管理 Yoshida
model.generateOrder();
    view.repaint();
  99
                         //こんな文法あるんだね。知らんかった Kome
orderTimer = new Timer(12*1000, new ActionListener() {
   public void actionPerformed(ActionEvent e) {
      model.generateOrder();
      view.repaint();
100
101
102
103
104
                                      System.out.println("新しい注文が追加されました!");
105
                               }
106
107
                         orderTimer.start();
System.out.println("Timerustarted:u" + orderTimer);
108
109
110
111
                         if(gameTimer != null) return; //二重起動防止
112
                         gameTimer = new Timer(1000, new ActionListener() {
113
                               eTimer = new Timer(1000, new ActionListener() {
  public void actionPerformed(ActionEvent e) {
    if (model.getGameTime() > 0) {
      model.decreaseTime();
      view.updateTime(model.getGameTime());
    if (model.getGameTime() == 10) {
         AudioManager se = new AudioManager();
         se.playSE("./sound/music_timer2.wav");
    }else if(model.getGameTime() == 0) {
        AudioManager.playBGM("./sound/music_resultSE.wav");
    }else
\frac{114}{115}
120
121
122
123
124
125
126
                                              }
                                       gameTimer.stop();
127
                                              gameTimer = null;
stopOrderTimer();//オーダータイマーも止める
128
129
                                              // ゲーム終了時に Result 画面を表示
System.out.println("リザルト画面に切り替えます。"); //デバッグ用
AudioManager.playBoM("./sound/music_result.wav");
mainApp.showResult();
130
131
132
133
134
                        });
136
137
138
139
                         gameTimer.start(); // タイマー開始
                 143
144
145
                                                     "\r\n" + //
"---_Credit_---\r\n" + //
146
```

```
"\n" + //

148

"\n'\n" + //

150

"\r'\n" + //

""\r'\n" + //

""");
```

#### • Order

```
import javax.swing.*;
import java.aut.*;
import java.aut.image.ImageObserver;
             class Order {
                      ss urder {
String orderName;
double posAnim;
int subOrderPosY = 110;
                      int subOrderPosY = 110;
double subOrderPosYAnim = 40;
boolean hasPlate; //まず皿が必要
public Food ingredient1;
public Food ingredient2;
public Food ingredient3; //林
public Food ingredient3; //材料は多くてつまで3
public int timeLimit; //制限時間
public int orderIndex;
private DrawModel model;
public int timeAnim = 0;
                      private long createTime; //注文が作成された時間
private Timer expirationTimer; // 自動削除用タイマ-
                      //オープートようと安全を探付下心を知ったして、だかったしゃすいとなる。

if ("salad".equals (orderName)) {

    System.out.println("Order_created:__" + this.orderName);

    this.timeLimit = 100;
                                          this.ingredient1 = new Cabbage();
this.ingredient1.foodStatus = 2;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                          this.ingredient2 = new Tomato();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true
                                         this.ingredient3 = new Cucumber();
this.ingredient3.foodStatus = 2;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
                                 if ("tekkamaki".equals(orderName)){
    System.out.println("Order_created:_" + this.orderName);
    this.timeLimit = 100;
                                          this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                          this.ingredient2 = new Tuna();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                          this.ingredient3 = new Seaweed();
this.ingredient3.foodStatus = 1;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
                                 if ("kappamaki".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created:_" + this.orderName);
   this.timeLimit = 100;
                                          this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
```

```
this.ingredient2 = new Cucumber();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
  \begin{array}{c} 72\\ 73\\ 74\\ 75\\ 76\\ 77\\ 80\\ 81\\ 82\\ 83\\ 84\\ 85\\ 86\\ 87\\ 88\\ 89\\ 91\\ 92\\ 93\\ 94\\ 95\\ 96\\ 97\\ \end{array}
                                             this.ingredient3 = new Seaweed();
this.ingredient3.foodStatus = 1;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
                                   f
if("tunanigiri".equals(orderName)){
    System.out.println("Order_created:__" + this.orderName);
    this.timeLimit = 80;
                                             this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                             this.ingredient2 = new Tuna();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                    if("ikanigiri".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created:_" + this.orderName);
   this.timeLimit = 80;
                                            this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
  98
99
100
101
102
103
                                             this.ingredient2 = new Squid();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
104
105
                                   if("kaisendon".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created: " + this.orderName);
   this.timeLimit = 100;
106
107
                                             this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
113
                                             this.ingredient2 = new Tuna();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true
116
117
118
119
                                             this.ingredient3 = new Squid();
this.ingredient3.foodStatus = 2;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
120
121
                                   // 制限時間後に削除するタイマーを設定
expirationTimer = new Timer(timeLimit * 1000, new ActionListener() {
126
                                             @Override
                                             @Uverride
public void actionPerformed(ActionEvent e) {
   AudioManager se = new AudioManager();
   se.playSE("./sound/music_timeuporder3.wav");
   model.scoreDown(null);
\frac{127}{128}
129
130
                                                       removeThisOrder();
System.out.println(orderIndex+orderName + "山の制限時間が切れました!");
                                   expirationTimer.setRepeats(false); // 一度だけ実行expirationTimer.start();
135
136
137
                         private void removeThisOrder(){
   model.removeOrder(orderIndex);
                         public boolean isCompleted(Plate plate) { //オーダー制定処理 Kome
System.out.println("isCompleted()_called");
boolean[] matchedIngredients = new boolean[3];
Food[] orderIngredients = {ingredient1, ingredient2, ingredient3};
142
143
144
145
146
147
148
149
150
                                   for (int i = 0; i < plate.foods.length; i++) {
   for (int j = 0; j < orderIngredients.length; j++) {
      if(orderIngredients[j] == null){
            matchedIngredients[j] = true;
      }
}</pre>
151
                                                                continue;
152
                                                       ;
if (!matchedIngredients[j] && plate.foods[i] != null && orderIngredients[j] != null) {
    if (plate.foods[i].getClass() == orderIngredients[j].getClass() &&
        plate.foods[i].foodStatus == orderIngredients[j].foodStatus) {
        matchedIngredients[j] = true;

157
                                                                          break;
158
                                                               }
                                                    }
159
160
                                           }
161
162
163
                                  3
                                   for (boolean matched : matchedIngredients) {
   if (matched == false) {
      return false;
   }
164
166
167
168
                                   return true;
169
                          // 残り時間を計算
                         // সংস্পাঞ্জন্তন 
public double getRemainingTime() {
   long elapsedTimeMill = (System.currentTimeMillis() - createTime);
   double elapsedTime = elapsedTimeMill / 1000.0;
   return (timeLimit - elapsedTime);
174
175
```

# • Player

```
import javax.swing.*;
import java.awt.*;
import java.awt.event.*;
   1 \\ 2 \\ 3 \\ 4 \\ 5 \\ 6 \\ 7
                           Res Player {
    public int x; //プレイヤーの座標z
    public int y; //プレイヤーの座標z
    public double xAnim; //アニメーション用の座標変数
    public double yAnim;
    public Food food;
    public Plate plate;
    public boolean hasPlate;
    private DrawModel model;
    private DrawModel model;
    private DrawGontroller cont;
    private DrawGontroller cont;
    private DrawGontroller cont;
    private double playerSpeed = 0.2;
    public int direction; //プレイヤーの向きの順でWASD1上()左,2()下,3()右,4()
    private Grid[[1] grid;
    public boolean moving = false;
    public float actionCharge = 0;
\begin{array}{c} 13\\ 14\\ 15\\ 16\\ 17\\ 18\\ 19\\ 20\\ 22\\ 23\\ 24\\ 25\\ 26\\ 27\\ 29\\ 30\\ 33\\ 33\\ 33\\ 33\\ 40\\ 41\\ 42\\ 43\\ 44\\ 45\\ 44\\ 45\\ 44\\ 45\\ 47\\ \end{array}
                              public Player(int x, int y, DrawModel model, Grid[][] grid) {
                                          lic Player(int x, int y, DrawModel model, Gr
this.x = x;
this.y = y;
this.yAnim = x;
this.yAnim = y;
this.yAnim = ul;
this.plate = null;
this.nodel = model;
this.direction = 1; //初期の向きは上に設定してある
this.grid = grid;
this.hasPlate = false;
                            }
public int getX() { return x; }
public int getY() { return y; }
public Food getFood() { return food; }
public double getPlayerSpeed() { return playerSpeed; }
public void setController(DrawController cont) { this.cont = cont; }
public void setView(DrawView view) { this.view = view; }
                            public void move(int dx, int dy, Grid[][] grid) {
    if(moving == false && getFrontGrid().isPlatePlaced == false && getFrontGrid().hasFood() == false){ //プレイや一移動中は移動したくない int newX = x + dx; int newY = y + dy; / 博書物と重ならないように障害物である場合、移動を棄却する()
    if (newX >= 0 && newX < grid.length && newY >= 0 && newY < grid[0].length) {
        if (!grid[newX][newY].wall && !grid[newX][newY].obstacle && !grid[newX][newY].isCounter/*665 (newX != x || newY != y)
        */) {
                                                                   public Grid getFrontGrid(){ //自分が立っている目の前のオブジェクトを返す関数 Grid if (direction == 1) return grid[x1[y-1]; else if (direction == 2) return grid[x-1][y]; else if (direction == 3) return grid[x][y+1]; else if (direction == 4) return grid[x+1][y]; return null;
                            public void action() {
   Grid frontGrid = getFrontGrid();
   if(frontGrid.tool == 0){
      System.out.printf("アクションができる場所ではありません\n");
      return;
      .
                                          /
/*if (this.food == null) {
System.out.println食材を持っていません!("");
return;
}*/
                                            if(food != null){
                                                        iood := null)(
iffrontGrid.tool == 1 && food.canCut == true){
    AudioManager se = new AudioManager();
    se.playSE("./sound/music_cut2.wav");
    food.foodStatus = 2;
                                                                      //food.cut();
System.out.printf("食材を切りました\n");
                                                       return;
}else if(frontGrid.tool == 10 && food.canHeat == true){
```

```
if(!frontGrid.hasFood()){
   AudioManager se = new AudioManager();
   se.playSE("./sound/music_boil.wav");
   frontGrid.food = food;
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
                                                                                                                       food = null:
                                                                                                                      System.out.println("釜に米を入れました。");
                                                                              }
                                                             }
                                                             else if(frontGrid.tool == 10 && frontGrid.hasFood() && frontGrid.cookingGauge >= 60){
    System.out.println("炊けた米をとります。");
    frontGrid.food.foodStatus = 3;
    food = frontGrid.food;
    frontGrid.food = null;
                                                                                                    frontGrid.cookingGauge = 0; //米をとったらリセット
102
                                                                                                    return;
103
                                                            }
104
                                         public void pick_up() {
    Grid currentGrid = grid[x][y]; //自分の足元のグリッド
    Grid frontGrid = getFrontGrid(); //自分の足元のグリッド
    Grid frontGrid = getFrontGrid(); //自分の目の前のグリッド
    System.out.printf("frontGrid_u=u(%4,%4))n", frontGrid.x, frontGrid.y);
    if(frontGrid.tool == 10) { //kmp64fr20ションでしか食材をとれない。 Yoshida
    if(hasPlate == false && frontGrid.tool == 3) { //kme64fr20以ないplayer かつ目の前マスが皿ボックス
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_have.wav");
        System.out.println("皿を持うました");
        plate = new Plate(); //ここでも加をもった
        hasPlate = true; //皿を持つ
    }
}else if(hasPlate == false && frontGrid.isPlatePlaced == true) { //は皿を持っていないplayer かつ目の前マスに皿がある
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_have.wav");
        hasPlate = true; //meを持つ
        plate = frontGrid.plate;
        frontGrid.splatePlaced = false; //目の前マスから皿を回収
        frontGrid.plate = null;
        //food = frontGrid.food;
        //frontGrid.food = null;
}
110
112
113
114
115
116
117
118
119
124
126
                                                              }
else if (food == null) { // 何も持っていない場合
    if(frontGrid.foodBox == 1){ //目の前のマスがキャベツボックスだったら
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_have.wav");
        this.food = new Cabbage();
        System.out.println("キャベツボックスから取得しました!");
127
128
131
                                                                            this.food = new Cabbage();
System.out.println("キャベツボックスから取得しました!");
}
else if(frontGrid.foodBox == 2){ //目の前のマスがトマトボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
this.food = new Tomato();
System.out.println("トマトボックスから取得しました!");
Pelse if(frontGrid.foodBox == 3){ //目の前のマスがきゅうりボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
this.food = new Cucumber();
System.out.println("きゅうりボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 4){ //目の前のマスが米ボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
this.food = new Rice();
System.out.println("ライスボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 5){ //目の前のマスがまぐろボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
this.food = new Tuna();
System.out.println("マクロボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 6){ //目の前のマスがいかボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
this.food = new Squid();
System.out.println("イウボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 7){ //目の前のマスがのウボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
this.food = new Squid();
System.out.println("のりボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 7){ //目の前のマスがのウボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
this.food = new Squid();
System.out.println("のりボックスから取得しました!");
132
133
134
139
\frac{140}{141}
142
143
148
149
150
156
157
163
164
165
                                                                                else if (frontGrid.hasFood()) { // 現在のマスに食材がある場合
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
food = frontGrid.food; // 食材を拾う
frontGrid.food = null; // マスから食材を消す
System.out.println("食材を持ち上げました!");
170
171
172
                                                                                } else {
173
174
175
176
                                                                                                    System.out.println("ここには食材がありません。");
177
\frac{178}{179}
                                           public void put(){
Grid currentGrid = grid[x][y];
Grid frontGrid = getFrontGrid();
if(frontGrid.tool == 13){
hasPlate = false;
plate = null;
food = null;
System out println("「多額に接て
180
181
                                                                                 System.out.println("ゴミ箱に捨てられました");
186
187
                                                              }
//皿を持っていて 目の前がツールマスではなくカウンターでもない、目の前に食材なし
else if((hasPlate) && frontGrid.tool==0 && frontGrid.isCounter==false && frontGrid.food==null) {
188
189
```

```
hasPlate = false; //皿を捨てる置く()
frontGrid.isPlatePlaced = true;
frontGrid.plate = plate; //ブレイヤーが持っている皿をグリッドにわたす
plate = null; //ブレイヤーは皿を離す
191
192
193
194
195
196
197
                                                f/mmを持ってて、目の前はツールマスではなくカウンターでもない、目の前に食材がある
else if((hasPlate) && frontGrid.tool==0 && frontGrid.isCounter==false && frontGrid.food!=null){
plate.add(frontGrid.food); //まず最初に自分のにを追加する。platefood
frontGrid.isPlatePlaced = true;
                                                            frontfrid.isPlateFlaced = true
frontfrid.plate = plate;
plate = null;
hasPlate = false;
frontGrid.food = null;
System.out.printf("デバッグ\n");
//plate.printPlate();
199
200
201
202
                                              //Plate.printPlate();
}

/* else */if(hasPlate==true && frontGrid.isCounter==true) { //いま皿を持っていて かつ目の前がカウンター System.out.println("カウンターに提供します。");
hasPlate = false; //皿を持てる置く()
frontGrid.plate = plate;
plate = null;
frontGrid.isPlatePlaced =true;
Order currentOrder = model.matchOrder(frontGrid.plate);
if(currentOrder = model.matchOrder(frontGrid.plate);
if(currentOrder == null){// 料理が失敗だったとき
System.out.println("失敗作が提出されました");
model.scoreDown(currentOrder);
//失敗した場合、回収されて減点
view.addWaiter(view.setPlateImage(frontGrid.plate));
206
207
208
209
210
215
216
                                                                         //失成した場合、回収されて減点
view.addWaiter(view.setPlateImage(frontGrid.plate));
hasPlate = false;
plate = null;
frontGrid.food = null;
frontGrid.plate = null;
frontGrid.plate = null;
217
218
219
220
221
222
223
                                                            return;
}else{ //注文が正しかったとき
224
                                                                        se{ //注文が正しかったとき
//view.addWaiter(currentOrder);
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_success.vav");
view.addWaiter(view.setOrderImage(currentOrder));
model.scoreUp(currentOrder);
hasPlate = false;
frontGrid.plate =null;
frontGrid.food = null;
frontGrid.isPlatePlaced = false;
229
230
231
232
233
                                             }
if (food != null) { // 既に食材を持っている場合
if (frontGrid.isPlatePlaced == true) { //目の前のマスに皿が置いてある場
System.out.println("皿に食材を追加します!");
frontGrid.plate.add(food);
food = null;
Order currentOrder = model.mattchOrder(frontGrid.plate);
System.out.println("皿に食材を追加しました!");
frontGrid.plate.printPlate();
}else if (!frontGrid.hasFood() && frontGrid.tool == 0) { // 現在のマスが空いている場合かつそのマスがツールマスではない
frontGrid.food = food; // 食材を置く
food = null; // 手持ちを空にする
System.out.println("皿がないマスに対して食材を置きました!");
}
237
238
239
240
241
242
243
244
\frac{245}{246}
247
248
250
                                                                          ・
if(frontGrid.hasFood() == true) System.out.println("ここには既に食材があります!");
if(frontGrid.tool != 0) System.out.printf("ここはツールなので食材は置けません");
253
254
255
```

### • Start

```
import javax.swing.*;
import java.avt.*;
import java.avt.*;
import java.avt.event.ActionEvent;
import java.avt.event.ActionListener;
import java.io.IdException;

public class Start extends JPanel {
    private MiniCook mainApp;
    private Font pixelFont;

public Start(MiniCook mainApp) {
        this.mainApp = mainApp; // MiniCook Od/>Zy$/Z$E##

        setLayout(new GridBagLayout()); // JUyrKyJLTYJ+E##

        setLayout(new GridBagLayout()); // JUyrKyJLTYJ+E##

        setLayout(new GridBagConstraints();
        gbc.gridx = 0;
        gbc.achor = GridBagConstraints.CENTER;
        gbc.insets = new Insets(20, 0, 20, 0); // 上下の余白を設定

        // フォントを誘み込む
        loadCustomFont();

        // タイトルラベルの作成
        JLabel titleLabel = new JLabel("MiniCook", SwingConstants.CENTER);
        titleLabel.setFont(pixelFont.deriveFont(100f));
        add(titleLabel, gbc); // ラベルを激加

        // スタートボタンの作成
        JButton startButton = new JButton("Start");
        startButton.setFont(pixelFont.deriveFont(80f));
        startButton.setFont(pixelFont.deriveFont(80f));
```

### • Result

```
import javax.swing.*;
import java.awt.*;
import java.awt.event.ActionEvent;
import java.awt.event.ActionListener;
import java.io.File;
import java.io.IOException;
             public class Result extends JPanel {
    private MiniCook mainApp;
    private Font pixelFont;
    private int score;
    private JLabel scoreLabel; // スコア表示用ラベル
    private JLabel starLabel;
 13
14
                       public Result(MiniCook mainApp) {
   this.mainApp = mainApp;
   this.score = 0; // 初期スコア
setLayout(new GridBagLayout());
GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
gbc.gridx = 0;
gbc.anchor = GridBagConstraints.CENTER;
gbc.insets = new Insets(20, 0, 20, 0);
                                 // フォントを読み込む
loadCustomFont();
                                  // タイトルラベル
                                 Jlabel titlelabel = new Jlabel("Result", SwingConstants.CENTER);
titlelabel.setFont(pixelFont.deriveFont(100f));
gbc.gridy = 0;
add(titlelabel, gbc);
                                 // スコアラベル (変更可能にする)
scoreLabel = new JLabel("ScoreL:U" + score, SwingConstants.CENTER);
scoreLabel.setFont(pixelFont.deriveFont(80f));
                                 gbc.gridy = 1;
add(scoreLabel, gbc);
                                 starLabel = new JLabel(getStarRating(score), SwingConstants.CENTER);
starLabel.setFont(new Font("Meiryo", Font.PLAIN, 80));
                                  gbc.gridy = 2;
add(starLabel, gbc);
                                  // ボタンパネル
                                  JPanel buttonPanel = new JPanel(new FlowLayout(FlowLayout.CENTER, 20, 10));
                                 JButton restartButton = new JButton("Restart");
restartButton.setFont(pixelFont.deriveFont(50f));
restartButton.setPreferredSize(new Dimension(300, 100));
restartButton.addActionListener(e -> mainApp.restartGame());
                                 JButton closeButton = new JButton("Close");
closeButton.setFont(pixelFont.deriveFont(50f));
closeButton.setFeferredSize(new Dimension(300, 100
closeButton.addActionListener(e -> System.exit(0));
                                  buttonPanel.add(restartButton);
buttonPanel.add(closeButton);
                                 gbc.gridy = 3;
add(buttonPanel, gbc);
                        // スコアを更新するメソッド (ゲーム終了時に呼び出す)
                      // 人コアを更新するメンツト (アーム除り両・呼の出す)
public void updateScore(int newScore) {
    this.score = newScore;
    scoreLabel.setText("Scoreu;u" + score);
    starLabel.setText(getStarRating(score));
    repaint(); // 再描画
    revalidate(); // レイアウト更新
                        // スコアに応じた星の文字列を返す
                       private String getStarRating(int score) {
   if (score >= 500) {
```

```
| return "\u2605_\u2605_\u2605"; // ***
| Palse if (score >= 250) {
| return "\u2605_\u2605_\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 250) {
| return "\u2605_\u2605_\u2606"; // ***
| Palse if(score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606_\u2606"; // ***
| Palse if(score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606_\u2606"; // ***
| Palse if(score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606_\u2606"; // ***
| Palse if(score >= 0) {
| return "\u2606_\u2606_\u2606"; // ***
| Palse if(score >= 0) {
| return "\u2606_\u2606_\u2606"; // ***
| Palse if(score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606_\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606_\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 250) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2605_\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2606\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2606\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2606\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2606\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2606\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2606\u2606\u2606"; // ***
| Palse if (score >= 0) {
| return "\u2606\u2606\u26
```

#### • Meal

```
import javax.swing.*;
          import java.awt.*;
import java.awt.event.*;
import java.awt.image.ImageObserver;
          abstract class Food { //継承させる前提のクラス abstract public int foodStatus; //食材のステータスの変数、何もしてなければになる0 カットしてたら1 public boolean canCut; //その食材がカット可能ならtrue public boolean canHeat; //その食材が加速可能なら true public boolean isOnPlate; //画の上に置かれているか
10
11
12
13
14
15
                  public String foodName;
public abstract int getFoodStatus();
                 public Food(int foodStatus, boolean canCut, boolean canHeat, boolean isOnPlate, String foodName){
    this.foodStatus = foodStatus;
    this.canCut = canCut;
    this.canHeat = canHeat;
    this.isOnPlate = isOnPlate;
    this.foodName = foodName;
}
16
19
20
21
22
23
24
25
          }
          //クラスを継承したクラスですFoodCabbage
          class Cabbage extends Food{
  public Cabbage(){
     super(i, true, false, false, "cabbage");
}
26
27
28
29
30
                public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
    return foodStatus;
}
\frac{31}{32}
          .
//クラスを継承したクラスですFoodTomato
\begin{array}{c} 33\\ 34\\ 35\\ 36\\ 37\\ 38\\ 49\\ 41\\ 42\\ 43\\ 44\\ 45\\ 46\\ 47\\ 48\\ 49\\ 50\\ 51\\ 52\\ 53\\ 54\\ \end{array}
          //プラスを無利したプラスとすrovalomato
class Tomato extends Food{
   public Tomato(){
      super(1, true, false, false, "tomato");
      ,
                public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
           .
//クラスを継承したクラスですFoodcucumber
          //プスを無力にプラスで9.roacucumoer
class Cucumber extends Food{
  public Cucumber(){
    super(1, true, false, false, "cucumber");
               - , _aise, false, "cucumber"); }
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus; }
          /
//クラスを継承したクラスですFoodrice
class Rice extends Food{
public Rice(){
super(1, false, true, false, "rice");
                ---, crue, false, "rice");
}
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus;
}
55
56
57
58
59
60
61
62
          )
//クラスを継承したクラスですFoodtuna
          class Tuna extends Food{
public Tuna(){
                        super(1, true, false, false, "tuna");
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
                 public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
           ,
//クラスを継承したクラスですFoodsquid
          class Squid extends Food{
   public Squid(){
                        super(1, true, false, false, "squid");
                 return foodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
           .
//クラスを継承したクラスですFoodseaweed
          class Seaweed extends Food{
   public Seaweed(){
```

```
super(1, false, false, true, "seaweed");
  82
                  public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
  83
84
85
86
87
88
89
91
92
93
94
95
96
97
           }
class Plate {
   Food[] foods;
   public Plate(){
      foods = new Food[3];
      foods[0] = null;
      foods[1] = null;
      foods[2] = null;
   }
}
                  public boolean hasAnyFood(){ //になにかしら乗っているかのplateboolean if(foods[0]==null && foods[1]==null && foods[2]==null) return false;
  98
99
                          else return true;
100
                  101
                                         - System.out.println(food.foodName + "」を皿に追加しました。"); return; // 追加が完了したら終了
106
107
108
                                }
109
110
111
112
                           ,
System.out.println("これ以上皿に食材を追加できません。");
                  public Food get(int i){
   if(i<0 || i>=foods.length){return null;}
   else return foods[i];
113
114
115
                  public void printPlate(){
    String state = "";
    System.out.print("現在、皿の上には:");
120
                          System.out.print("Seff: Mod_Leas.");
for(int i=0; i<3; i++){
   if(foods[i] != null) {
      switch(foods[i].foodStatus){
      case 1: state = "raw"; break;
      case 2: state = "cut"; break;
      case 3: state = "grilled"; break;
}</pre>
121
122
123
124
127
                                        System.out.print(foods[i].foodName+"("+ state + ")" + "u");
128
129
130
131
                          System.out.print("\n");
return ;
                  public boolean matchesOrder(Order order) {
135
                          boolean[] matchedIngredients = new boolean[3];
Food[] orderIngredients = {order.ingredient1, order.ingredient2, order.ingredient3};
138
139
                                   // 皿にある食材の数をカウント
                          int plateFoodCount = 0;
for (int i=0; i<3; i++) {
    if (foods[i] != null) {
        plateFoodCount++;
140
141
142
143
                                  }
144
145
146
                           // オーダーの食材リストを作成
                          // A = ORMY A P TERM
int orderFoodCount = 0;
for (int i=0; i<3; i++) {
  if (orderIngredients[i] != null) {
151
                                         orderFoodCount++;
                                  }
152
153
154
                           // オーダーの食材数と皿の食材数が違ったら不一致とする****
if (plateFoodCount != orderFoodCount) {
System.out.println("料理の食材数がオーダーと一致しません。");
return false;
159
160
                          for (int i = 0; i < foods.length; i++) {
  for (int j = 0; j < orderIngredients.length; j++) {
    if(orderIngredients[j] == null){
        matchedIngredients[j] = true;
        continue;
}</pre>
161
166
                                         }
if (!matchedIngredients[j] && foods[i] != null) {
    if (foods[i].getClass() == orderIngredients[j].getClass() &&
        foods[i].foodStatus == orderIngredients[j].foodStatus) {
        System.out.println(foods[i].foodName + "は満たされました。");
        matchedIngredients[j] = true;
        break;
167
168
169
170
171
172
173
174
                               }
                         }
176
177
                          for(int i=0; i<matchedIngredients.length; i++){
    if(matchedIngredients[i]){
        System.out.println("材料"+(i+1)+"は満たされいます。");
                                  else System.out.println("材料"+(i+1)+"は満たされいません。");
182
183
185
                          for (boolean matched : matchedIngredients) {
```

#### • Other

```
import javax.swing.*;
              import java.awt.*;
import java.awt.event.*;
import java.awt.image.ImageObserver;
                class Grid {
                         38 Grid {
   int x, y;
   boolean wall = false;
   boolean obstacle = false;
   Food food = null;
   Plate plate = null; //各グリッドはという食材をいくつか持つクラスを持つPlate
   public boolean isPlatePlaced = false; //そのマスにさらがおかれているか
   public boolean isPlatePlaced = false; //そのマスにさらがおかれているか
   public boolean plateBox = 0; //フードボックスがキャベツなら、トマトならみたいな感じボックスが無ければ12...(0) Yoshida
   public boolean plateBox = false; //皿ボックスだった場合になるtrue
   /*はツールではない
   o. は包丁
12
\frac{13}{14}
                         \begin{array}{c} 15 \\ 16 \\ 17 \\ 18 \\ 19 \\ 20 \\ 21 \\ 22 \\ 23 \\ 24 \\ 25 \\ 26 \\ 27 \end{array}
                           12:ゴミ箱
\begin{array}{c} 28 \\ 29 \\ 30 \\ 31 \\ 32 \\ 33 \\ 34 \\ 35 \\ 36 \\ 37 \\ 38 \\ 39 \\ 40 \\ 41 \\ 42 \\ 43 \\ 44 \\ 45 \\ 46 \\ 47 \\ 48 \\ 49 \\ 50 \\ 51 \\ \end{array}
                           13:キャンドル特に効果はない
                         */
public int tool = 0;
boolean isCounter; //そのマスがカウンターではないか
public float cookingGauge = 0; //ご飯を炊いてる時のゲージ用 Yoshida
                          public Grid(int x, int y) { this.x = x; this.y = y; }
                          public boolean hasFood() { return food != null; }
             class Waiter{
    int waitY = 1000; //ウェイタースタンバイ位置
    int receiveY = 710; //ウェイターが料理を受け取る場所
    boolean active = true;
    private Image ingMeal;
    private Image ingWaiterUp;
    private Image ingWaiterDown;
    DrawModel model;
    static final int x8fter = 470;
    static final int x6fter = 470;
    static final int counterX = 7;
    static final int counterX = 7;
    static final int counterX = 8;
    final int headerBlank;
    final int rightBlank;
    final int counterX = 7;
    int playerX;
    int flame = 0;
    static final int comeFlame = 90; //ウェイターがオ
52
53
54
55
56
57
58
60
                           lnt riame - v;
static final int comeFlame = 90; //ウェイターが来るときの片道のフレーム数;
public Waiter(DrawModel model, Image imgMeal, Image imgWaiterDown, Image imgWaiterUp, int headerBlank, int rightBlank, int
                                    lic Waiter(DrawModel model, Image img!
    playerX){
    this.model = model;
    this.imgMeal = ingMeal;
    this.cellsize = model.getCellSize();
    this.headerBlank = headerBlank;
    this.rightBlank = rightBlank;
    this.imgWaiterDown = imgWaiterDown;
    this.imgWaiterUp = imgWaiterUp;
    this.playerX = playerX;
\begin{array}{c} 61 \\ 62 \\ 63 \\ 64 \\ 65 \\ 66 \\ 67 \\ 70 \\ 71 \\ 72 \\ 73 \\ 74 \\ 75 \\ 76 \end{array}
                           public void drawMe(Graphics g, ImageObserver io){
                                      final int cS = cellsize;
if(0 <= flame && flame < comeFlame){
g.dravImage(ingMeal, playerX*cellsize + rightBlank, counterY*cellsize + headerBlank, cS, cS, io);
//仮で正方形を描画してるよ
                                     //版 Cir.为形を抽画してもよ

g.setColor(Color, pink);

g.drawImage(imgWaiterUp,xBefore-10, (int)((waitY*(comeFlame-flame) + receiveY*flame)/comeFlame) + rightBlank, cS+20, cS

+20, io);

flame++;

}else if(comeFlame <= flame && flame < 2*comeFlame){

g.drawImage(imgWaiterUp,xBefore-10, receiveY + rightBlank, cS+20, cS+20, io);

flame++;
77
78
79
80
81
82
```

### • AudioManager

```
import javar.sound.sampled.*;
import javar.io.File;
import javar.
```

# 文責:米谷・鈴木・吉田